

# ベルマーク 理科実験教室



## 五木東小 第16号

学校便り  
文責  
生田 文明

二十五日(木)のクラブ活動の時間に、標記実験教室に三、六年生が参加しました。テーマは、「未来のエネルギーを考えるおもしろい実験」です。

子どもたちは、講師の村上先生から太陽光の種類についての説明の後、太陽の光エネルギーを利用するウルトラマンバツジ作りに挑戦しました。このウルトラマンバツジに光を約二十分程当てると、光エネルギーをため込んで、バツジは一晚中光ります。また、忍者バルーンスライムづくりにも挑戦しました。無色透明だったスライムが、日光に当てるとピンク色に変わり、光が当たらなくなるとまた元の無色透明に戻りました。光のエネルギー(紫外線)で色が変わり、まさに忍者のように変身しました。スライムを風船のように膨らませ、色の変化を楽しみながら遊ぶことができました。

太陽の光を利用した発電や給湯が、未来のクリーンなエネルギーとして注目されています。子どもたちは今回の実験をとおして、太陽光のもつ力(エネルギー)について実感できたようです。さらなる太陽光の有効利用、未来エネルギーとしての太陽光の可能性について、考えるよい機会となったのではないのでしょうか。

※この実験教室は、全国から寄せられたベルマークを資金とした「へき地校支援事業」の一環として開催されました。



# 親子料理教室

標記料理教室をPTA家庭教育委員会主催で、二十

日(土)に、子ども十五人及び保護者十一人の参加のもと実施しました。

「親子でできる簡単料理」

をテーマに「おにぎり・お好み焼き・ストロベリーヨーグルトムース」を作りました。お好み焼きは、山芋のかわりに豆腐を、ムースは、ジャムを使用することで、より簡単に作る事ができました。ぜひ、お家でもお試しください。

おにぎりの具は、準備した材料の中から好きな物を自分で選んでにぎりました。一年生も好きな具を入れ、上手におにぎりを作ることができました。

「おにぎりを自分で考えたり、みんなと話し合ったりしながら作る事ができました。難しいと思っていたけど、簡単に作れてよかったです。」「簡単に作れたので、子どもも家でまた作ってみたいと言っていました。おいしくできたのでよかったです。」など、たくさん感想もいただきました。

親子で楽しく調理することで、親子ふれあいのよい機会となったようです。ぜひ、各家庭でも、休日には、親子クッキングに挑戦してみてくださいいかがですか。



# 全ての座席 シートベルト OK?

## ＜秋の交通安全運動実施中＞

# 体力向上をめざして

体力・運動能力状況調査の結果、握力・走力・跳力、敏捷性に課題が見られた本校の児童。

そこで、毎朝のランニング及び木曜日の五十m走に加え、二学期から遊具を利用したサーキットトレーニングを木曜日におこなうことにしました。

特に、握力を高めるために、鉄棒・うんてい・登り棒を頑張っているところです。



二十一日～三十日までの十日間、秋の交通安全運動が実施されています。今回の運動の重点は

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶です。

特に、小学生の交通事故では、保護者の自家用車同乗中に、シートベルトを付けていないがために負傷したという事例が、数多く報告されています。自家用車での移動が多い本校児童。かけがえのない命を守るために、家族で声を掛け合い、全ての座席でシートベルトの正しい着用をお願いします。

